

船舶乗揚げ事故情報

平成22年11月16日午前2時45分頃、第六管区海上保安本部から今治海上保安部へ「今治市鵜島の松ヶ崎北端（大島・伯方島間の島）の浅瀬に、コンテナ船が乗揚げた」との通報がありました。

今治海保で調査を行ったところ、コンテナ船は、「太平丸」（(たいへいまる)、総トン数498トン、5名乗り組み）で、兵庫県神戸港から広島県大竹港向け航行中、前記日時場所において乗揚げたことが判明しました。

この乗揚げ事故による人命の異常は無く、浸水・油の流出もありませんでした。

なお、コンテナ船太平丸は、16日午前6時過ぎに、無事自力離礁しました。

【コンテナ船太平丸乗揚げ位置図】

